

## 令和4年度第1回茨城県リサイクル飼料化研究会の開催等について

本県では、フードロスの削減を図り、食品残渣やこれまで活用が進んでいない飼料資源（未利用資源）を有効活用し、リサイクル飼料化に取り組むため、令和5年2月3日（金）に「令和4年度第1回茨城県リサイクル飼料化研究会」を開催しました。

### （1）研究会の概要

＜委員構成＞ 学識経験者や酪農業・養豚業の生産者、未利用資源の提供事業者等

＜内容＞

- ・ 県産品由来の未利用資源を活用したリサイクル飼料化に向け、候補の選定、成分検査、実証実験などを行う。
- ・ 未利用資源を長期的・安定的に活用する仕組みの構築について検討する。

＜主として研究対象にする未利用資源＞

- ・ ほぼ通年または定期で、所要の量を供給する見込みのあるもの。
- ・ 茨城県産品であるもの。
- ・ 食品残渣を提供する者の同意を得たもの。

### （2）令和4年度第1回会合の開催結果

＜開催日＞ 令和5年2月3日（金）

＜協議事項＞

- ・ ブロッコリー・たまねぎ（皮部分）残渣の飼料化について
- ・ 干し芋残渣の飼料化について

＜結果＞

それぞれの残渣ごとに、成分や与え方、保管、運搬など飼料化に向けた課題を共有し、委員の専門的見地から助言がなされた。